



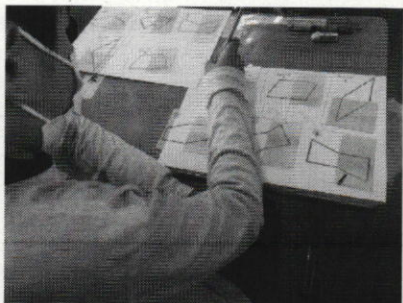
小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

- すすんで学習する子(知)
- 思いやりのある子(徳)
- たくましい子(体)

第12号 令和3年5月21日発行

授業研究～6年3組



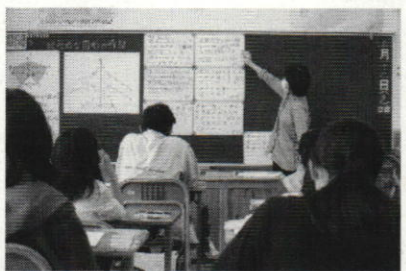
5月17日に6年3組が授業研究を行いました。算数科「対称な図形～つり合いのとれた図形を調べよう」の単元で、本時のめあてが「同じ形を2つ並べてできる形の特徴を見つけよう。」でした。線対称や点対称について学ぶ、初めての学習でした。

まず初めに、アルファベットの「M」と「N」それぞれの左側の部分だけを見て(すると似た形になります)学習に興味を持ちました。その後、自力でたくさんの図形を線対称な図形と点対称な図形に分類しました。その際、実際に図形を裏返したり回転させたりと、数学的な活動を繰り返しつつ、

分類の理由を考えながら作業に取り組むことができました。熱心に考える姿、そして分類理由を言葉で分かりやすくまとめようとする姿は、さすがに6年生だと感心しました。次に、それぞれ自分の考えを持ち寄り、グループで話し合いました。「自分はこう思う」ことから「友達の考えはこうなんだな」というように、様々な考えに触れることで、数学的な考え方が深まりました。最後に「線対称な図形」「対称の軸」という、本時で学ぶ大切なことをしっかり理解することができました。

「授業研究」は、児童の学力向上を目指して教師が指導力向上のために研鑽を積む場です。今年度も各学級で実施していく予定です。今後も学校便りで各学級の学習の様子や子どもたちの頑張る姿をお伝えしていきたいと思えます。そして、様々な学年・学級での学びの様子から、さらに本校教育への関心を高めていただければと思えます。

授業研究～6年2組



5月18日に6年2組で授業研究を行いました。算数科「対称な図形～つり合いのとれた図形を調べよう」の単元で、本時のめあてが「線対称な図形の性質を使って線対称な図形をかき、そのかき方を説明しよう。」でした。前日の6年3組と同じ学習単元の4時間目でした。

初めに、線対称になっていない飛行機の図を見て、「線対称になっていない理由」を考えました。子どもたちは、前時に習ったことを思い出したり、線を書き加えて左右のバランスを吟味したりしながら、真剣に考えていました。すると、対

応する頂点を結んだ線が対称の軸と垂直に交わっていないことや交わる点と頂点までの長さが等しくないなど、自分なりの考えをもち、言葉や図で表現することができました。算数の学習においても、考えを言葉で表現することは大切なことですが、しっかり書くことができていて成長を感じました。その後、グループで話し合いました。すると、友達の考えに耳を傾けることで、自分の考えに自信がもてたり、新たなことに気付いたりすることができました。

次に、線対称な図形の性質を使って実際に線対称な図形をかきました。なかなか複雑な図形でしたが、子どもたちは頑張って作図に取り組むことができました。最後に、線対称な図形のかき方をみんなで確認しました。

授業全体を通して、学ぼうとする意欲があり、教師や友達の話を真剣に聞く態度も身に付いていて、立派な学習態度でした。

交通事故に注意

郡山市において、先月、児童生徒の交通事故が4件発生しました。つきましては、次のことを意識させ交通事故に遭わないようにさせたいと思えます。

- 飛び出しの絶無に向け、道路を横断する際には一時停止をし、左右の安全確認を十分にってから横断する。(「止まる、見る、待つ」の合言葉で意識させる。)
- 自転車乗車時は、ヘルメットを着用し、交差点等においては十分な安全確認を行うこと、また、スピードを出し過ぎないようにする。

ご家庭でも子どもたちに交通安全を呼びかけていただければと思えます。